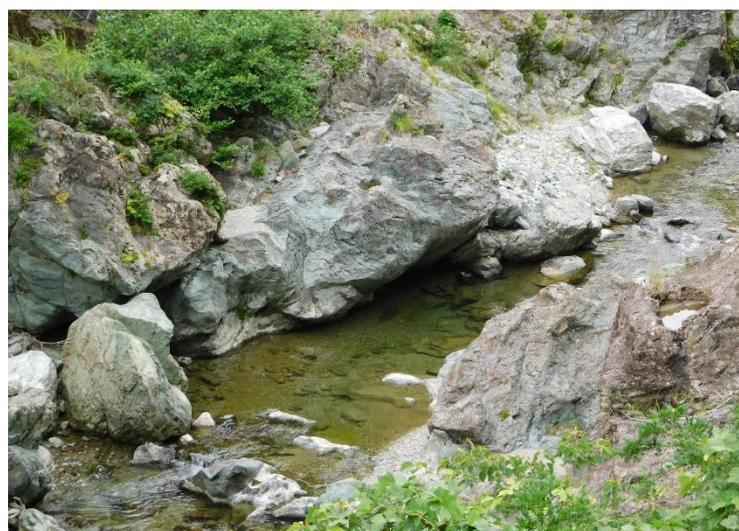


領内出張所たより

86



涼を求めて

宮川を支え流れる

～谷・たに・tani～

平成 29 年
(2017 年)

7月

貼って留める道具

道具と一口に言っても、前号・前々号で紹介したハサミ以外にたくさんあります。ここ20～30年で進化を遂げたモノのひとつに「のり」「接着剤」が挙げられます。例えば建築資材のベニヤ合板などは、年数が経ってくると接着剤が余りにも弱いことからバラバラになってしまいがちでした。絆創膏のテープ部分も貼ったところがベタベタしたり、接着テープなどもすぐ劣化してしまっていました。

接着させることの技術が劇的に変わったのは化学の力によります。日本国内での研究が結実し、50年以上前には「アロンアルファ」が誕生します。何でも瞬間でくっつけてしまうテレビCMが印象的でした。

その後平成の時代になって、「シックハウス症候群」などが注目されるようになり、より安全な建築資材を供給するための代替品として使用された接着剤が優れものでした。ここから様々なモノに接着剤として応用され、多くの安全な商品を生み出すことになりました。

貼って留める道具と言えば、いま流行っていて面白く派生した“マスキングテープ”があります。このテープ、引っ付き過ぎてもいけないし、接着力が弱くても仕事にならない。しかし、登場以来引っ張りだこで現在も無くてはならない存在、つまり丁度良く接着するロングセラーなのです。

大きく職種に分けて3種類あります。どれがどれくらい接着力があるのかは知りませんが、世の中に出た当初の色分けで紹介します。



コーキング用



自動車塗装用



建築塗装用

まず、青い色のマスキングテープは外壁材の目地にコーキング（シーリング）するために使います。専門職の方になると大量に消費します。3種類のなかでは唯一仕事上で使ったモノでした。ヘラを強めに押さえても破れないマスキングテープはとても重宝しました。

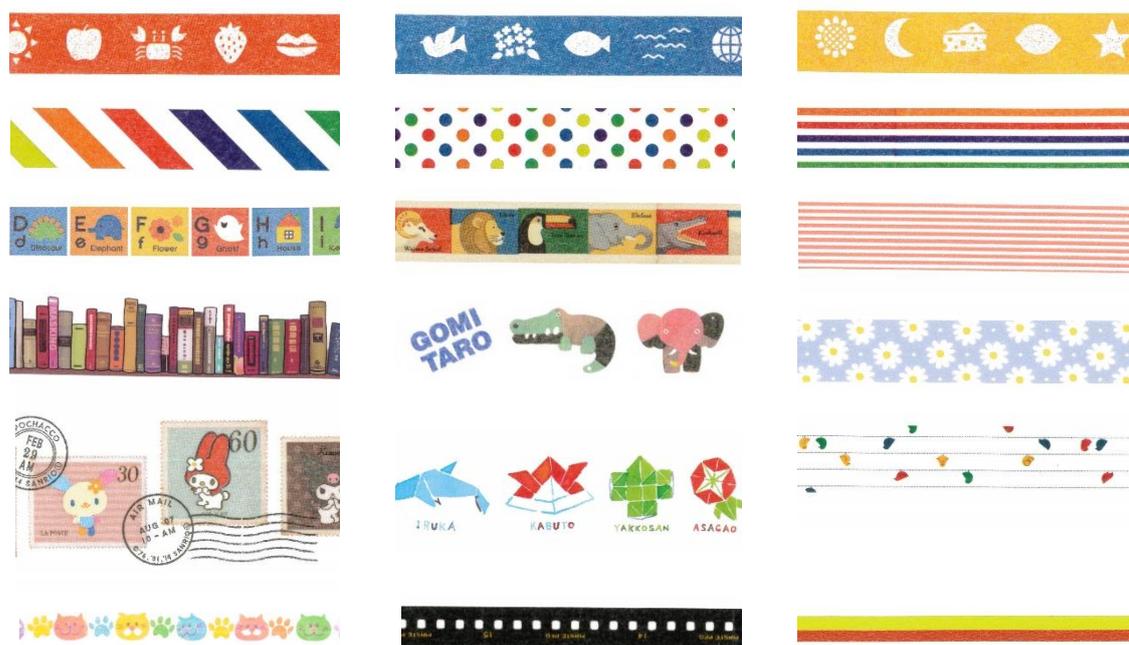
もの どうぐ
物と道具は使いよう
活かしてこそその利器



次の黄色いマスキングテープは自動車整備工場や钣金業の方が使います。塗装前の“養生”（余計なところに塗料がつかないように覆う）するのに紙やシートを留めるために便利なのです。マスキングフィルムにマスキングテープが引っ付いた商品を使うことが現在は多いかも知れません。

3つ目の白いマスキングテープは建築塗装業の方が使います。使い方としては黄色いものと変わりません。建築物の開口部など大きな面をマスキングフィルムなどで覆い、端をマスキングテープで留めるのです。特に屋外ではフィルムが風で飛ばされないように接着力が要求されます。

色はほかにも色々あって、この色分けは現在通用しないかも知れません。多くのメーカーの努力があり、更に派生していきました。電子基板へのハンダ付け時に使っていたり、製造した商品を保護するために利用されている場合もあります。



上のカラフルな柄はすべてマスキングテープです。和紙で出来たものが多く、とても流行っていて、特に女性に人気があります。粘着テープと違い、貼ったり剥がしたりが繰り返し出来るので失敗が無いのが強みです。デザインも豊富なので趣味で集める方もいるそうです。

職種に限って使っていたモノが、派生して更に他業種に利用されていき、思ってもみなかった分野にまで活用される。人が知恵を出せばモノも道具も使しようなのです。



今月の催し

参加しませんか？

大台町では今年から7月最終日曜日を

『大台町ラジオ体操の日』と決めました。

健康づくりや運動習慣について再認識していただくことを目的に

この日に大台町6地区で同時に夏休みラジオ体操会を開催します。

7月30日(日) 午前6時30分～6時45分

※6時20分までにお越しください。

領内地区は 領内地域総合センター で行います。

飲み物・タオルを忘れずにご持参ください。

今月の備忘録

忘れないでね！

後期高齢者医療制度の被保険者の方へ

新しい保険証が郵送（簡易書留）でお手元に届いた頃です。

※届いていない場合や不明な点がありましたら出張所へお尋ねください。

若草色

7月31日まで有効

8月になったら役場へ返却

ピンク色

8月から使う

新しい保険証

領内出張所に戻って感じたことのひとつに、災害に対しての食の備えがここ数年で充実したものになったことが挙げられます。ご飯もパンも備蓄食としては格段に美味しいものになりました。缶詰やシトルトパウチ食品は多種多様に流通しているので、好みのものが購入・確保できます。ただ、味の良し悪しや、何を食べるかを考えないで備蓄していて避難生活に突入すると、以前と変わらず食に貧乏してしまいかねません。各地に被害をもたらしている豪雨や、近いうちに起こると言われている大地震に負けないためにも備蓄品、特に食は大切だと言えます。

最近、備蓄に合うか合わないかを振り分けるために、ひたすら備蓄用の食品を試しています。「買わなきゃよかった」商品が結構ありました。もちろん美味しいもの。そのうち、おじいさんの記事につかち。